



自然栽培で生産する ウガンダ産のコーヒー豆



フェアトレードで仕入れた世界各地のコーヒー豆の販売などを手掛けているクリスタル（名古屋市中川区）。同社が取り扱っている農業や化学肥料を一切使わないウガンダ産の自然栽培のコーヒー豆「ティピカ」が高い人気を得て、全国から注文が舞い込んでいる。

木下正義社長は「これまで世界各国のコーヒー豆を扱ってきましたが、当社が現在扱っているティピカが香り、味わいにおいて一番ときっぱり。

ティピカはアラビカ種の中の最も古い品種で、生産が難しいため手に入りにくい。有機認定を受けた自然栽培のものとなればさらに希少価値は増すという。同社が仕入れるのは、そのうちの契約指定農園が栽培する最高等級AA（ウガンダの格付け）のものだけ。

HPで販売しているウガンダ産のコーヒー豆

栽培が主流だったが、ウガンダでは自然栽培がすで行われていた。

特に最高のコーヒーが栽培される同社の契約指定農園は、ウガンダの東部にあるブギス地方の400年前に噴火した火山エルゴン・マ

ウンテンの麓にあり、ここは栽培に適しているとされる弱酸性で栄養価の高い土、年間平均気温が22℃の快適な気候など、最高品質のコーヒー豆を育てるすべの条件がそろっていた。

そうしたコーヒー豆は同社HP内でも販売をしております、価格は200円入りで900円（税別）から。HPではそのほかにも世界各地のコーヒー豆を取り扱っている。

もう1つ力を入れているのが現地での慈善活動。木下社長がウガンダを訪れた目当たりにしたのは、子どもたちの劣悪な環境で、反政府組織が学校を襲撃し、子どもを兵士にしたり、虐殺や人身売買などが日常的に行われているという。コーヒー豆の収益の一部を使って、子ども兵の社会復帰支援や小学校支援などを積極的に行っている。



支援を行っている小学校の生徒と木下正義社長

また、契約指定農園で働く生産者とその家族のために、診療所の建設も行った。農園から病院まで遠く、症状が悪化するといったケースがあるためだ。

木下社長は「少しずつだが、ウガンダで暮らす人たちの生活に貢献できるようになった」とほほ笑んだ。

DAVITA

株式会社クリスタル
代表取締役 木下正義
名古屋市中川区中花町103
TEL : 052-354-8282
FAX : 052-354-5643
URL : <http://www.crystalcoffee.jp/>